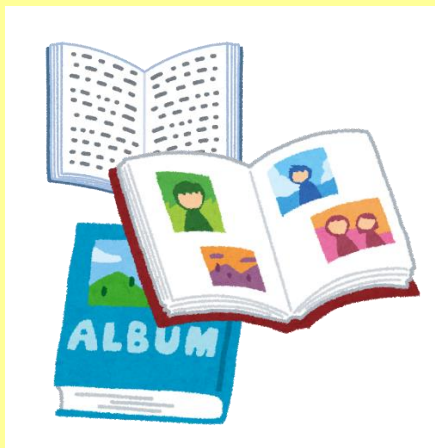


たかが自分史、されど自分史 ～自分史は歴史の行間を埋める～

今年度のにちなん町民大学は、「つなげる、つたえる、にちなんの未来へ」というテーマのもと、様々な分野について学習します。

第6回目は、南部町立図書館長 新井 宏則さんにお越し頂き、自分史のつくり方、その魅力についてお話しいただきます。



【講師】

南部町立図書館 館長

新井 宏則 さん

「自分史は、自身の出来事をつづった個人的な歴史です。しかし個人に起こる出来事は、社会のなかの一コマなので、そこには必ず歴史的な背景があります。

大きな時代の流れの中で、自分史や旅日記などを紐解いていくと、歴史はより広がりを持ち、立体的なものとなっていきます。

今回は、初めてのひとにもわかりやすい自分史のつくりかた、また次の世代へ思いを伝え、つなげることのできる自分史の魅力についてお話しします。」

日時：平成29年9月29日（金）

午後6時30分～午後8時00分

会場：日南町総合文化センター2階 多目的ホール

参加費：無料